

薄膜太陽電池設計ソリューション

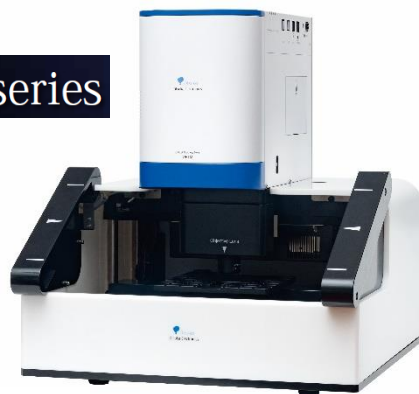
こんなことで
困っていませんか？

- 薄膜太陽電池で光学シミュレーションを始めたいがどのように進めたらよいかわからない。
- 光学シミュレーションには屈折率が必要だが、素早く簡便に測定したい。

ソリューション

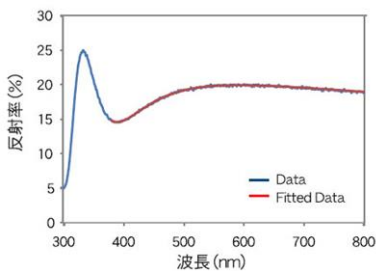
OPTMは顕微分光を用いた絶対反射率測定により、屈折率を解析できる機器です。1ポイント1秒以内で高速測定ができ、ガラスで封止されたサンプルでの測定も可能です。

OPTM series

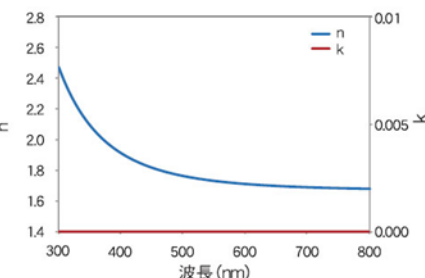


<測定例>

封止されたサンプルをOPTMにより反射率を測定し、屈折率を解析することが可能です。

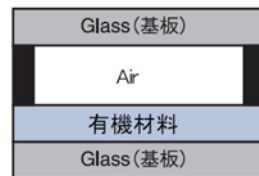


反射率測定結果



フィッティングにより屈折率を解析

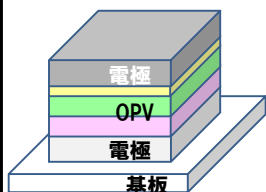
測定試料イメージ



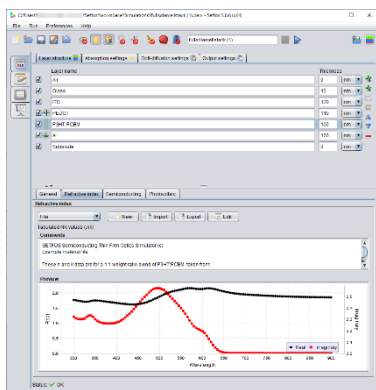
<Setfosとの連携>

Setfosは太陽電池の光学・電気特性シミュレーションソフトウェアです。

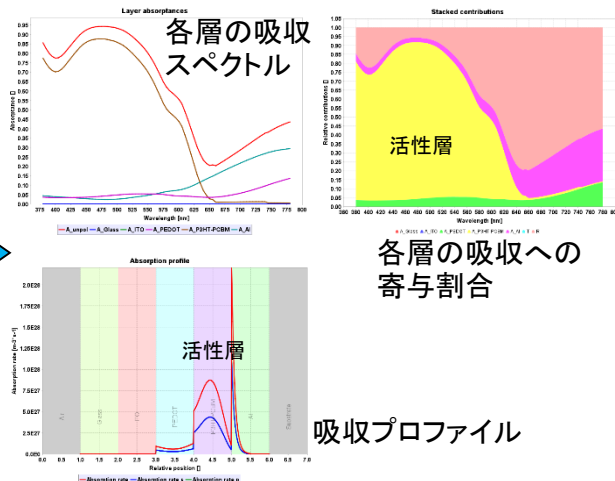
Setfosに得られた
屈折率を入力



setfos
Simulation Software for Solar Cells & OLEDs



出力例



効果

膜厚や材料を変えた場合の特性変化をシミュレーションによって予測することが可能になります。シミュレーションの結果から特性への影響が大きな因子を予測してデバイス設計の指針を出すなど、開発の効率を上げることができます。